

地域密着型金融の恒久的取組み
～ じゅうしん 地域活性化サポートプラン ～
(取組期間：平成 21 年度～平成 22 年度)

十三信用金庫

1. 取組方針

信用金庫の使命・役割を認識し、地域密着型金融の推進により「この街になくてはならない《じゅうしん》」として、地域の持続的発展に貢献できるよう取り組んでいます。

2. 経営方針・戦略との関係

- (1) 当金庫の経営理念である「地域金融の徹底」、「地元との共存共栄」を実践すべく、経営方針－「堅実経営」「積極拡大」「地域奉仕」「人材育成」－のもと中期経営計画（平成 21 年度～平成 23 年度）において「地域密着型金融の推進」を掲げ取り組んでいます。そして、本中期経営計画に基づき、事業再生及び経営支援への取組み、異業種交流会「じゅうしんマネージメント・クラブ(JMC)」や主要取引先・総代等を中心に組織化した「じゅうそう会」の積極的な活動・取組み、ビジネスマッチング推進に向けた「ビジネスフェア」の継続的实施等、地域に根ざした事業活動等を展開してまいります。
- (2) 当金庫は地域金融機関として地域特性を考慮した戦略を念頭に地域再生・活性化、中小企業金融の円滑化等に取り組んでいます。前回(平成 19 年度～平成 20 年度)の「じゅうしん地域活性化サポートプラン」での取組実績ならびに利用者ニーズ等を踏まえ、引続き①ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化、②事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底、③地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献、の 3 つの分野に取り組んでいきます。また、この取組みは中期経営計画の一環として進捗管理を行ってまいります。

3. 具体的取組み

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

項 目	取組方針	21 年度・22 年度の取組み
ア．創業・新事業支援	創業・新事業支援融資の取組み	・「創業関連保証制度」や中小企業支援機関のサポート機能等とタイアップした地方公共団体の制度融資を中心に推進
イ．経営改善支援	(独)中小企業基盤整備機構 近畿支部との連携	・地域の中小企業の経営支援、人材派遣、共済加入の促進や創業支援の推進
	産学官との連携	・大阪経済大学「地域活性化支援センター」の地域活性化の取組みと連携した地元商店街等の活性化支援 ・「大阪大学産業科学研究所(産研)」が展開する産学連携事業を通じ、地元中小企業の研究開発や、経営上の知的財産活用に対するサポートを推進
	コンサルタント能力・態勢の強化やビジネスマッチング等で、自らの情報機能やネットワーク(地方公共団体、商工会議所、商工会、他金融機関等)を活用した支援	・大阪商工会議所 新淀川支部と連携した「淀川ビジネス・エキスポ」を中心とするビジネス交流の推進と淀川ブランドの確立・発展
	地域の情報ネットワークを活用しつつ、法務、財務、税務等の外部専門家と連携した取組み	・当金庫顧問税理士及び弁護士等による J M C 会員への勉強会実施や専門家と連携した取引先への支援等 ・日本政策金融公庫、商工組合中央金庫、信金キャピタル(株)と連携した取引先への支援
	資格取得者の養成、活用によるコンサルタント業務の強化	・中小企業診断士、社会保険労務士、1 級 F P 技能士等の専門性の高い国家資格等の計画的な取得推進と取引先企業への支援

項 目	取組方針	21 年度・22 年度の取組み
ウ．事業再生	中小企業再生支援協議会の活用	・ 中小企業再生支援協議会(大阪府・兵庫県)との連携による取引先への紹介及び当金庫からの案件持込み ・ 再生ファンド等の活用を視野に入れたスピーディーかつ実効性の高い事業再生の推進
	整理回収機構(ＲＣＣ)等の企業再生スキームの活用	・ ＲＣＣの企業再生業務における、①利害調整機能、②デューデリジェンス(事前の実態把握)及び再生計画策定、③企業再生ファンドの活用、④債務免除における税制面の優遇措置、⑤セーフティネット 8 号保証(ＲＣＣへ債権譲渡された中小企業者向け)の活用、⑥ＲＣＣ債権の肩代わり(Exit finance)等の検討による取組み
	信用保証制度の適切な活用も踏まえたＤＩＰファイナンスの活用	・ 「事業再生保証制度」、「事業再生円滑化関連保証制度」等を有効活用したＤＩＰファイナンスの実施
エ．事業承継	事業承継や相続対策等への取組み	・ 信金キャピタル(株)とのＭ＆Ａ業務についての協定書締結を視野に入れた取組み ・ ＭＢＯ、ＥＢＯ等を含む株式買取りに関する資金面の支援やＭ＆Ａのマッチング支援への取組み

(2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

項 目	取組方針	21 年度・22 年度の取組み
中小企業金融の円滑化	個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資への取組み	・ 動産・債権譲渡担保融資、ＡＢＬ等の活用 ・ 信用保証協会による「流動資産担保融資保証」、信金中央金庫による「しんきんＭＥサポート(設備担保信用補完制度)」等の活用とノウハウの蓄積
	経済産業省の推進する技術評価等と連携した取組み	・ (財)関西情報・産業活性化センター(ネオクラスター推進共同体)による「技術評価制度」(経済産業省近畿経済産業局のバックアップ)や、(財)ひょうご産業活性化センターによる「ひょうご中小企業技術評価制度」等、専門家による公的評価制度を取引先企業の定性評価において活用

(3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

項 目	取組方針	21 年度・22 年度の取組み
地域経済活性化 支援	中小企業基盤整備機構のファンドをはじめとする各種ファンドの活用	・ 中小企業基盤整備機構のスキームによる「おおさか中小企業再生ファンド」への案件持込と活用 ・ 中小企業再生支援協議会や他金融機関(有限責任組合員)の持込案件等への出資
	地域を担う若い世代や高齢者への金融知識の普及(金融教育支援や年金受給者等への相談等の実施)	・ 職場体験学習(対象：中学生)の継続実施 ・ インターンシップ(対象：大学生)の受入拡大及び継続実施 ・ 「年金支援グループ」による年金受給等に関するコンサルティング等の実施
	ステークホルダーのニーズ把握、各種情報の提供等	・ 顧客アンケート実施により顧客の声を収集し、要望等を踏まえた経営改善に向けた取組みの検討及び実施 ・ ディスクロージャー誌等で結果等を発表 ・ 「じゅうしんクォーターリー」等によりアンケート結果等を還元
	地域商店街等の活性化	・ 地元ボランティアによる手作り「なにわ淀川花火大会」や十三寄席「嘶のにぎわい」等、地元開催行事等への参加並びに協賛